

## 6 感染症及び食中毒の予防処置

### (1) 法的位置付け

#### <学校保健安全法>

##### (出席停止)

第 19 条 校長は、感染症にかかっており、かかっている疑いがあり、又はかかるおそれのある児童生徒等があるときは、政令で定めるところにより、出席を停止させることができる。

##### (臨時休業)

第 20 条 学校の設置者は、感染症の予防上必要があるときは、臨時に、学校の全部又は一部の休業を行うことができる。

#### <学校保健安全法施行令>

##### (出席停止の指示)

第 6 条 校長は、法第 19 条の規定により出席を停止させようとするときは、その理由及び期間を明らかにして、幼児、児童又は生徒にあってはその保護者に、高等学校の生徒又は学生にあっては当該生徒又は学生にこれを指示しなければならない。

2 出席停止の期間は、感染症の種類等に応じて、文部科学省令で定める基準による。

##### (出席停止の報告)

第 7 条 校長は、前条第 1 項の規定による指示をしたときは、文部科学省令で定めるところにより、その旨を学校の設置者に報告しなければならない。

#### <学校保健安全法施行規則>

##### (出席停止の報告事項)

第 20 条 令第 7 条の規定による報告は、次の事項を記載した書面をもってするものとする。

- 一 学校の名称
- 二 出席を停止させた理由及び期間
- 三 出席停止を指示した年月日
- 四 出席を停止させた児童生徒等の学年別人員数
- 五 その他参考となる事項

##### (感染症の予防に関する細目)

第 21 条 校長は、学校内において、感染症にかかっており、又はかかっている疑いがある児童生徒等を発見した場合において、必要と認めるときは、学校医に診断させ、法第 19 条の規定による出席停止の指示をするほか、消毒その他適当な処置をするものとする。

2 校長は、学校内に、感染症のウイルスに汚染し、又は汚染した疑いがある物件があるときは、消毒その他適当な処置をするものとする。

3 学校においては、その附近において、第一種又は第二種の感染症が発生したときは、その状況により適当な清潔方法を行うものとする。

(2) 学校において予防すべき感染症（学校保健安全法施行規則第 18 条）

|     |                                               |                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                    |
|-----|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第一種 | 感染症法の一類・二類感染症（結核除く）。※ <sup>1</sup>            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・エボラ出血熱</li> <li>・クリミア・コンゴ出血熱</li> <li>・重症急性呼吸器症候群※<sup>2</sup>（SARS コロナウイルス）</li> <li>・痘そう</li> <li>・南米出血熱</li> <li>・ペスト</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・マールブルグ熱</li> <li>・ラッサ熱</li> <li>・急性灰白髄炎</li> <li>・ジフテリア</li> <li>・中東呼吸器症候群(MERS)※<sup>3</sup></li> <li>・特定鳥インフルエンザ※<sup>4</sup>（現時点で H5N1、H7N9）</li> </ul> |
| 第二種 | 空気感染又は飛沫感染をする感染症で、児童生徒のり患が多く、学校での流行の可能性の高いもの。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンザ（特定鳥インフルエンザを除く）</li> <li>・百日咳</li> <li>・麻疹</li> <li>・流行性耳下腺炎</li> </ul>                                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・風しん</li> <li>・咽頭結膜熱</li> <li>・水痘</li> <li>・結核</li> <li>・髄膜炎菌性髄膜炎</li> </ul>                                                                                |
| 第三種 | 学校教育活動を通じ、学校において流行を広げる可能性があるもの。               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コレラ</li> <li>・細菌性赤痢</li> <li>・腸管出血性大腸菌感染症</li> <li>・腸チフス</li> </ul>                                                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・パラチフス</li> <li>・流行性角結膜炎</li> <li>・急性出血性結膜炎</li> <li>・その他の感染症</li> </ul>                                                                                    |

※<sup>1</sup> 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に規定する新型インフルエンザ等感染症、指定感染症、新感染症は第一種の感染症とみなす。

※<sup>2</sup> 重症急性呼吸器症候群：病原体がベータコロナウイルス属 SARS コロナウイルスであるものに限る。

※<sup>3</sup> 中東呼吸器症候群：病原体がベータコロナウイルス属 MERS コロナウイルスであるものに限る。

※<sup>4</sup> 特定鳥インフルエンザ：感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成十年法律第百十四号）第六条第三項第六号に規定する特定鳥インフルエンザをいう。

(3) 出席停止の期間の基準（学校保健安全法施行規則第 19 条）

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第一種 | 治癒するまで                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 第二種 | <p>インフルエンザ：発症した後 5 日を経過し、かつ解熱した後 2 日を経過するまで（幼児にあっては、3 日を経過するまで）</p> <p>百日咳：特有の咳が消失するまで又は 5 日間の適正な抗菌性物質製剤による治療を終了するまで</p> <p>麻疹：解熱した後 3 日を経過するまで</p> <p>流行性耳下腺炎：耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現した後 5 日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで</p> <p>風しん：発疹が消失するまで</p> <p>水痘：すべての発疹が痂皮化するまで</p> <p>咽頭結膜熱：主要症状が消退した後 2 日を経過するまで</p> <p>*ただし、症状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認めたときは、この限りでない。</p> <p>結核・髄膜炎菌性髄膜炎：病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで</p> |
| 第三種 | 病状により、学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |

第三種の感染症に分類されている「その他の感染症」は、学校で流行が起こった場合にその流行を防ぐため必要があれば、校長が学校医等の意見を聞き、第三種の感染症として措置をとることができる疾患で、①条件によっては出席停止の措置が必要と考えられる感染症（溶連菌感染症、手足口病、伝染性紅斑、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎、感染性胃腸炎など）と、②通常の出席停止の措置は必要ないと考えられる感染症（アタマジラミ、伝染性軟属腫、伝染性膿痂疹など）に分けられる。

(4) 集団発生した場合の対応

- ① 学校医、教育委員会、保健所等と連携し、適切な対応ができるようにする。
  - ・ 学校医等の意見を聞き、早期に出席停止、臨時休業、消毒その他の措置をとる。
  - ・ 保健所への連絡

**<学校保健安全法施行令>**

(保健所と連絡すべき場合)

第5条 法第18条の政令で定める場合は、次に掲げる場合とする。

- 一 法第19条の規定による出席停止が行われた場合
- 二 法第20条の規定による学校の休業を行った場合

- ② 児童生徒及び保護者への当該感染症に対する保健指導を行い、理解と協力を得る。
- ③ 学校環境衛生検査及び日常点検（換気、温度、学校の清潔等）に努め、必要に応じて臨時検査を行う。
- ④ 学校欠席者情報収集システム等を活用し、地域の流行状況を把握するとともに、学校間の情報交換を密に行い、地域レベルで効果的な対応ができるようにする。